

【就学児サポート調査票【放課後等デイサービス】			記入日	年 月 日
児童氏名	()歳		受給者証番号	
記入者氏名	児童との関係()		連絡先電話番号	

【調査実施者の方へ】

・別紙1を参考に、各調査項目の「判定結果欄」に該当する数字をご記入ください

・適切な支援や環境が整っていない状況(例:保護者や慣れている支援者がいない状況、初めての場所等)を想定して記入してください。 (月1回以上・週1回以上・毎日)については、支援が必要な頻度に○を付けてください

・できる時とできない時がある場合は、**「できない場合」に基づき記入**し、項目がまたがる場合は**支援の度合いが高い方**の項目を採用してください。

項目	市記入		判定結果欄	判断項目				
	児	短		①	②	③	④	⑤
食事				①一人で食べることができる	②見守りや声かけがあれば食べることができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
排泄				①一人でトイレに移動して排せつすることができる	②見守りや声かけがあればトイレに移動して排せつすることができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
入浴				①一人で入浴することができる	②見守りや声かけがあれば入浴することができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
移動				①一人で歩くことができる	②一人で歩くことはできるが近くでの見守りが必要である	③一人で歩くことができるが、手をつなぐなどのサポートや杖・保護帽などの補助具が必要	④一人で歩くことが難しい	
衣類の着脱				①一人で衣類の着脱ができる	②見守りや声かけがあれば衣類の着脱ができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
感覚器官(聞こえ)				①特に問題がなく聞こえる	②補聴器などの補助装具があれば聞こえる	③聞き取りにくい音がある/過敏等で補助装具が必要である	④音や声を聞き取ることが難しい	
感覚器官(口腔機能)				①嚥んで飲み込むことができる	②柔らかい食べ物を押しつぶして食べることができる	③介助があれば口を開き、口を閉じて飲み込むことができる	④哺乳瓶などを使用している/口から食べることが難しい	
異食行動				①なし		③飲み込みはしないが、口に含むことがある(月1回以上・週1回以上・毎日)	④物があると口に含み、飲み込んでしまう	
過食・反すう等				①なし		③月1回程度以上	④週1回程度以上(週1回以上・毎日)	
姿勢の保持(座る)				①一人で座り、手を使って遊ぶことができる	②手で支えて座ることができる	③身体の一部を支えると座ることができる	④座るために全身を支える必要がある	
目と足の協応				①ケンケンが3回以上できる	②交互に足を出して階段を昇り・降りできる	③両足同時にジャンプし、転倒せずに着地できる	④階段は同じ足を先に出して昇る	⑤ どの動きも難しい
危険回避行動				①自発的に危険を回避することができる		③声かけ等があれば危機を回避することができる	④危険を回避するためには、支援者の介入が必要である	
大声・奇声を出す				①なし		③月1回程度以上	④週1回程度以上(週1回以上・毎日)	
多動・行動停止				①なし		③月1回程度以上	④週1回程度以上(週1回以上・毎日)	
注意力				①集中して取り組むことができる		③部分的に集中して取り組むことができる	④集中して取り組むことが難しい	
不安定な行動				①なし		③月1回程度以上	④週1回程度以上(週1回以上・毎日)	
見通し(予測理解)				①見通しを立てて行動することができる	②声かけがあれば見通しを立てて行動することができる	③視覚的な情報があれば行動することができる	④その他の工夫が必要	
見通し(急な変化対応)				①急な予定変更でも問題ない	②声かけがあれば対応できる	③視覚的な手掛かりがあれば対応できる	④その他の工夫やサポートが必要	

項目	市記入		判定結果欄	判断項目				
自らを傷つける行為				①なし		③該当行為がある (月1回以上・週1回以上)	④常時、見守りや個別の対応が必要	
他人を傷つける行為				①なし		③該当行為がある (月1回以上・週1回以上)	④常時、見守りや個別の対応が必要	
その他				①乱暴な言動はほとんどみられない		③ 乱暴な言動がみられるが、 対処方法がある	④乱暴な言動がみられ、 対処方法も特にない	
不適切な行為				①なし		③月1回程度以上	④週1回程度以上 (週1回以上・毎日)	
突発的な行動				①なし		③月1回程度以上	④週1回程度以上 (週1回以上・毎日)	
コミュニケーション				①支援が不要		③支援が必要な場合もある (月1回以上・週1回以上)	④常に支援が必要	
2項関係(人対人)				①目が合い、微笑むことや、 嬉しそうな表情をみせる	②訴えている(要求する)時は 目が合う	③あまり目が合わない /合っても持続しない	④ほとんど目が合わない	
表出(意思の表出)				①言葉を使って伝えることができる	②身振りで伝えることができる	③泣いたり怒ったりして伝える	④意思表示が難しい	
説明の理解				①支援が不要		③支援が必要な場合もある (月1回以上・週1回以上)	④常に支援が必要	
対人面の不安緊張・ 集団への不適応				①支援が不要		③月1回程度以上	④週1回程度以上 (週1回以上・毎日)	
人との関わり (他者への関心興味)				①自分から働きかけたり、 相手からの働きかけに反応する	②ごく限られた人であれば 反応する	③自分から働きかけることは ほとんどないが、相手からの 働きかけには反応することもある	④過剰に反応する、または 全く反応しない	
集団への参加				①指示やルールを理解して 最初から最後まで参加できる	②興味がある内容であれば 部分的に参加できる	③支援があれば その場にはいられる	④参加することが難しい	
遊びや活動(トラブル頻度)				①ほとんどないか、 あっても自分たちで解決できる	②トラブルがあっても、 大人の支援があれば解決できる	③支援があっても、解決できる 場面とできない場面がある	④トラブルが頻繁に起き、 解決することも難しい	
てんかん				①なし		③服薬していないが経過観察を行って いる	④てんかんの診断あり (薬で発作を予防も含む)	
そううつ状態				①なし		③月1回程度以上	④週1回程度以上 (週1回以上・毎日)	
反復的行動				①なし		③月1回程度以上	④週1回程度以上 (週1回以上・毎日)	
読み書き				①支援が不要		③支援が必要な場合がある (月1回以上・週1回以上)	④常に支援が必要	
中高生の方のみお答えください								
項目	市記入		判定結果欄	判断項目				
言葉遣い				①適切な言葉遣いや態度で 表現することができる	②時折、適切な言葉遣いや 態度で表現することができる	③ほとんど適切な言葉遣いや 態度で表現することが難しい	④ 適切な言葉遣いや態度で 表現することが難しい	
やり取り				①やり取りをすることができる	②配慮があればやり取りができる ／やり取りをしようとする	③やり取りをすることが難しい		
集団適応力				①参加することができる	②たまに参加することができる	③ほとんど参加することがない	④参加することが難しい	
個別サポート加算(Ⅰ)の対象の判定(※市記入) ☐ 重度 ☐ 13点以上								
短期入所の区分判定(※市記入) ☐ 区分1 ☐ 区分2 ☐ 区分3						行動援護の対象の判定(※市記入) ☐ (点)		